

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年3月22日(2007.3.22)

【公開番号】特開2005-244679(P2005-244679A)

【公開日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2005-035

【出願番号】特願2004-52702(P2004-52702)

【国際特許分類】

H 04 M 1/02 (2006.01)

H 04 M 1/21 (2006.01)

H 04 N 5/225 (2006.01)

【F I】

H 04 M 1/02 C

H 04 M 1/21 M

H 04 N 5/225 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の筐体と、第2の筐体と、この2つの筐体を一方向にスライド可能に連結するスライド機構部とを備え、

前記スライド機構部は、前記第1の筐体と前記第2の筐体とを前後関係を成すように、前記第1の筐体の後方に前記第2の筐体を重ねた第1の状態と、前記一方向に2つの筐体を相互に移動させた第2の状態を取り得るよう連結し、

前記第1の筐体及び前記第2の筐体は、前記第1の状態において、前記一方向の一端部に互いに重ならない部分を備え、

前記第2の筐体は、前記重ならない部分の前面側に第2スピーカ部を備え、

前記第1の筐体は、前記重ならない部分の前面側に第1スピーカ部、前記重ならない部分の背面側にカメラ部を備えるとともに、前記第1スピーカ部と前記第2スピーカ部の間の筐体面に表示部とファンクションキー部とを備え、

前記第1の状態において、前記表示部は前記第1スピーカ部の側に、前記ファンクションキー部は前記第2スピーカ部の側に隣接して配置される

ことを特徴とする携帯情報端末。

【請求項2】

請求項1記載の携帯情報端末において、

前記第2の筐体は、長手方向となる側面の筐体面に撮影スイッチを備えていることを特徴とする携帯情報端末。